



建交労



2022年1月13日
 建交労神奈川県南支部
 2022年春闘No.4
 2021年度推進ニュース⑩通算245号
 発行責任者 小島 茂

三昭運輸争議・中労委で第4回調査を行う 和解協議の道を追求・次回調査は4月5日！

三昭運輸分会の中労委でのたたかいは1月12日に第4回目の調査が行われました。前回の調査は昨年10月4日でしたから3カ月余の時間が過ぎました。

また、年明けからの新型コロナウイルス感染拡大の勢いが止まらないなかで、審問室への入室は労使双方5人に制限されていることもあり、組合側の参加者は代理人1名、県本部1名、支部3名、神奈川労連1名、湘南労連1名、当該分会2名（計9名）に絞りました。

この日の調査は、和解に向けた協議に入れるか否か午後2時の事前打合わせから午後6時まで3者委員による労使の意見調整がねばり強く行われましたが結論は次回に先送りとなりました。和解協議に入れるか否かは、労使双方が信頼関係を醸成するための具体的行動を次回調査までにどこまでやり切れるかがポイントとなります。なお、次回（第5回）調査は4月5日（火）午後3時からに決まりました。



中労委の労働組合控室に集合した参加者

春闘アンケートの活用&対象者・担当者・行動の明確化など 全組織は組合員の拡大に向けて具体的な行動を開始しよう！

建交労は春の組合員拡大月間（3月～4月）を成功させるための準備期間（1月～2月）に入っています。準備期間中にとりくむポイントとして以下の5つを示しています。

- ① 拡大目標と組織化の対象（個人対象者、対象職場、対象地域、対象業種、対象未加盟労組など）を明確にします。
- ② 組織化の対象に対する作戦・計画・行動配置などを決めます（必要なビラや伝言カード、伝言テープなどの準備・手配を含む）。
- ③ 集中ゾーンの行動内容などを明確にし、参加者の配置などを確定します。
- ④ 全組合員参加の拡大「月間」にするため、組織建設推進委員会を中心に組織拡大の意思統一をする学習会や集会などを開催します。
- ⑤ 執行部及び組織建設推進委員会を中心にして点検・集約体制を確立します。

また、春闘アンケートや各種署名は対象者との対話で建交労への加入をすすめるための有効なツールになります。県南支部の全分会・班は支部とも連携をしながら5つのポイントを基本に拡大月間の準備をやり切って今春は必ず組合員拡大の成果を上げましょう。

内閣総理大臣 様
衆議院議長 様
参議院議長 様

憲法改悪を許さない全国署名

行き詰まって相次いで政権を投げ出した安倍・菅政権をひきついだ岸田文雄政権は、2021年の総選挙で改憲発議に必要な3分の2の議席を手に入れました。岸田首相は中国や朝鮮を念頭に違憲の「敵基地攻撃能力の保有」をとえ、歴代政権がかりうじて維持してきた防衛費の対GDP比1%以内の原則をも放棄して2%以上を主張するなど、米国をはじめ欧米諸国との軍事同盟を強化し、「戦争する国」づくりを進め、アジアの緊張を高めています。しかし、この道の障害になるのが憲法9条など、日本国憲法の理念です。

改憲派は次の参議院選挙をにらみながら、9条に自衛隊を書き込むこと、緊急事態条項を創設することなどを内容とする自民党改憲4項目案をベースにして、国会の憲法審査会での改憲案づくりを急ごうとしています。

私たちは国会が改憲の発議をすることを許さず、すべての戦争に反対し、憲法を生かし、平和と民主主義、人権、環境、暮らし・医療・公衆衛生向上などを実現する政治を求めます。

【請願事項】

- 1、自民党が提唱する憲法9条に自衛隊を書き込むことなどの改憲4項目に反対します。
- 2、憲法を生かし、平和と民主主義、人権、環境、暮らし・医療・公衆衛生などの向上を実現する政治を求めます。

名 前	住 所

※いただいた署名は国会請願と首相への要請以外には用いません。

呼びかけ団体 **9条改憲NO! 全国市民アクション**

ホームページ: <http://kaikenno.com> メールアドレス: info@kaikenno.com

ツイッター twitter.com/no9kaikenno
インスタグラム [instagram.com/9jyokaikenno/](https://www.instagram.com/9jyokaikenno/)
フェイスブック [facebook.com/kaikenno/](https://www.facebook.com/kaikenno/)



連絡先

- 戦争をさせない1000人委員会 《☎03-3526-2920》
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館内
- 憲法9条壊すな！実行委員会 《☎03-3221-4668》
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-3-3 太陽ビル402市民ネット内
- 戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター 《☎03-5842-5611》
〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館4F
- 九条の会 《☎03-3221-5075》
〒101-0065 東京都千代田区西神田2-5-7-303

内閣総理大臣 殿

唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名

いま世界では、核兵器禁止条約の発効から核兵器廃絶へとすすもう、という声が広がっています。多くの国ぐにが被爆者の声に耳を傾け、「核兵器による安全」ではなく、「核兵器のない世界による安全」を選択し、核兵器禁止条約を支持し、参加しつつあります。

唯一の戦争被爆国である日本政府は、核兵器廃絶の先頭に立たなければなりません。

国内の世論調査でも、日本が核兵器禁止条約に参加すべきとの声は7割を超えています。日本政府がこの被爆者と国民の声に誠実に応えることを訴えます。

私は、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求めます。

名 前	住 所	募 金

この署名は、2020年10月29日、被爆者をはじめ各界・各層の代表126氏によびかけによりスタートしました。日本政府に提出します。ご記入いただいた個人情報、この要請目的以外には使用しません。

【取扱団体】

連絡先：署名事務局（原水爆禁止日本協議会）
〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4
電話：03-5842-6031